

2023年度 アセアン加盟国中学生 招聘交流事業

報告書



2023年度参加国 (外務省HP記載のアルファベット順)



ラオス



ミャンマー



シンガポール



タイ



ベトナム

■事業趣旨

日本およびアセアン加盟国双方の中学生による国際交流を通して、グローバル社会に対応した高い国際感覚を備えた青少年を育成する。

■実施関係機関

主催 国立青少年教育振興機構
協力 アスジャ・インターナショナル、ASCOJA（アセアン元日本留学生評議会）
後援 文部科学省

■期間

2023年12月7日（木）～11日（月） 4泊5日
※交流プログラム：12月9日（土）～10日（日） 1泊2日

■参加者

招聘者 アセアン加盟国5カ国の中学生及び引率者 35名
中学生 各国6名 引率者 各国1名
（ラオス・ミャンマー・シンガポール・タイ・ベトナム）
日本 中学生26名（※交流プログラムのみ参加）
ボランティア 東京学芸大学から5名・アスジャ国費留学生から5名（※交流プログラムのみ参加）

■主な会場

国立オリンピック記念青少年総合センター（東京都渋谷区代々木神園町3-1）
※4年ぶりの開催となった今年度は、東京都内を中心にプログラムを展開しました。

東京都	9
愛知県	7
群馬県	5
茨城県	1
栃木県	1
千葉県	1
神奈川県	1
三重県	1
計	26

日本在住中学生の地域内訳

フィールドツアーの様子

日付	内容
12月7日	参加者到着 東京都庁展望台 見学 オリエンテーション
12月8日	フィールドツアー 国立科学博物館 見学 浅草 散策 チームラボプラネッツ豊洲 見学 東京駅周辺 散策
12月9日	交流プログラム アイスブレイク・交流ゲーム ワークショップ・ディスカッション レセプション
12月10日	交流プログラム ワークショップ・意見交換 ショートムービー作成・発表会 渋谷 散策
12月11日	帰国

日本の新旧の文化を体験してもらうために、フィールドツアーを行いました。
交流プログラムに向け、日本文化を存分に体験しました。



日本最大規模の博物館である、国立科学博物館に訪れました。大迫力の資料に触れることで、文化・歴史・自然について学びました。



日本文化に触れる活動の一つとして、浅草を訪問しました。浅草寺の見学や、各国ごとに仲見世の散策を行うなど、楽しい時間を過ごしました。



科学技術とアートが一体となった、チームラボプラネッツ豊洲を訪れました。初めて体験するアートの形に、皆さん大興奮でした。



都庁での記念撮影



東京駅での記念撮影



日本の電車にも乗りました



最後の夜は手巻き寿司！

交流プログラムの様子

アイスブレイク

シーズジャパンの関智子氏を講師としてお招きし、体を動かすゲームでアイスブレイクを行いました。
国境を越えた新しい友達とも、一気に打ち解けることができました。



まだまだ緊張の様子...



会話の輪が広がりました



チーム対抗でパイプライン!



インタビューを受けています

ワークショップ

合同会社適材適所の安宅理恵氏、八木恵里子氏を講師としてお招きし、ワークショップを行いました。「世界を救うためのチームを作る」というテーマで話し合い、最後に各グループで考えたチームを発表しました。



話し合いの様子



全体発表の様子



真剣に発表を聞いています

ディスカッション

1日目の後半からは、活動を共にしていた、東京学芸大学のボランティアの皆様がプログラムを担当してくださいました。各国の教育や文化について意見を出し合い、それぞれの共通点・相違点について学びました。



テーマを考えています



インタビューの様子



成果を書き出します



成果物①



成果物②



成果物③



成果物④



成果物⑤

ショートムービー作成

2日目は、各グループでショートムービーを作成しました。各国の文化の紹介や比較等を、ユーモアを交えつつ発表してくれました。動画編集もお手の物です。



撮影の様子



外でも撮影しています



動画編集の様子



発表会の様子

レセプション

夜に行われたレセプションでは、各国から出し物を披露してもらいました。各国の文化を目の当たりにし、会場は大盛り上がりでした。



ラオス



ミャンマー



シンガポール



タイ



ベトナム



みんなで食事も楽しみました

各グループの様子



グループ① シンガポールチーム



グループ② タイチーム



グループ③ ベトナムチーム



グループ④ ラオスチーム



グループ⑤ ミャンマーチーム



全員で記念撮影をしました

交流プログラム日本人参加者の声

- ・いろいろな国の方々と接することができて楽しかったです。同じグループだったメンバーとは、今でもたまに連絡をしています。
- ・テレビでアセアンと聞くと、同じグループの友達を思い出します。もう少し長く一緒に過ごせたら良かったです。
- ・異国の文化の違いを知ることができて良かったです。留学に向けての情報交換をすることもでき、とてもいい機会でした。
- ・言語や文化が異なっても、同じような価値観を持っていることに気づきました。今度は同じチームだったメンバーの国に行ってみたいと思いました。